

【経済学部】令和7年度 FD 活動の「年間報告」

1. 学部独自の FD 活動についての報告（*は必須項目）

(1) 公開授業・ワークショップ

※公開授業と公開授業に関するワークショップが対象

①公開授業：

- ・科目：情報経済論（応用データ分析）
- ・担当教員：要藤正任教授
- ・実施日時/場所：6月18日（水）2限 11号館11201教室
- ・*参加人数 7名

②ワークショップ：

- ・実施日時/場所：7月3日（木）12:30-13:10 場所：5号館ミーティングルーム1
- ・*参加人数 13名
- ・ワークショップでの意見交換内容
公開授業の内容とBYODとオンデマンド授業のあり方について意見交換を行った。

(2) その他研修会等

※(1)以外の学部FDとして実施する研修会が対象（人権研修会を除く）

特になし

2. 総括（今年度の学部FDを通して得られた気づきや見つかった課題等）

公開授業振り返りでは、授業スライドとPCの統計ソフト（R）の2画面を使用しており分かりやすかった、講義と実習の配分が適切だった等肯定的な意見が多かった。一方で、コンソールの文字が小さくて見えづらかったと教室設備の面からの改善点の指摘もあった。

BYOD化について、少数のAppleユーザーへの対応に手間取ること、バッテリーが切れに備え延長コード等を配備すべき等の技術的な側面からの意見があった。オンデマンド授業については、視聴をチェックできる仕組みづくり等で視聴人数や視聴回数を伸ばす工夫が必要である等の意見があった。

3. 次年度に向けての取り組み

BYOD2年目に当たる次年度は、特にデジタルデバイスとの親和性の高いデータサイエンス系科目を中心として、デジタルデバイスの活用による学習効果のさらなる向上を目指した授業運営のあり方について検討を進める。

※この内容は当該年度終了後、本学におけるFD活動の一環として、本学HPに掲載します。